

【その他事項 1】山直北地区のまちづくりについて

經過

～平成28年度

まちづくり説明会：3回

平成28年12月 泉州山手線沿道のまちづくりの方針 策定

平成29年度

7月20日外 泉州山手線の都市計画変更に関する説明会

9月 3日 まちづくり説明会

2月18日 まちづくり意見交換会
2月 4日

~3月 4日

2月28日 泉州山手線 都市計画変更

平成30年度

9月 2日 まちづくり勉強会の設立、第1回勉強会（土地区画整理事業の概要）

11月18日 第2回勉強会（土地区画整理事業の流れ）

12月14日
～16日

2月 3日 第3回勉強会 (これまでのおさらい、今後の進め方)

令和元年度

6月16日 第4回勉強会 (まちづくり手法判断のための具体的検討 等)

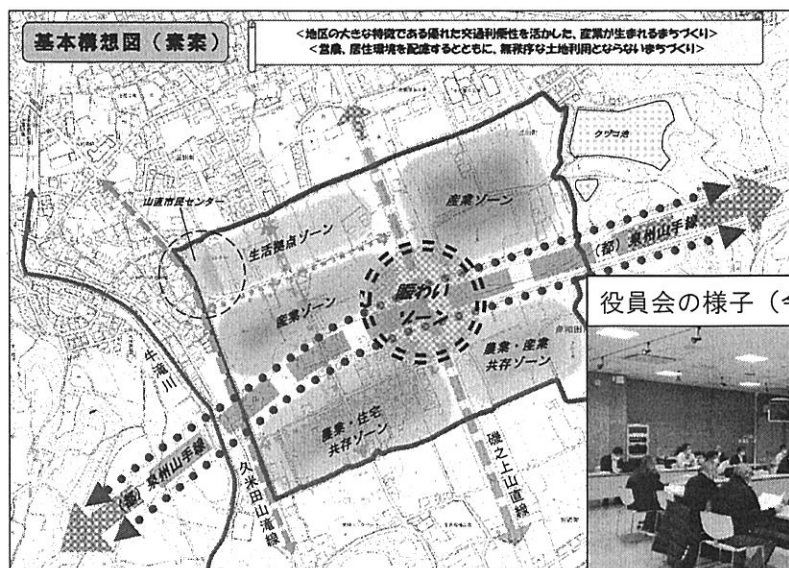
7月17日
～21日

第2回個別相談会（個別権利者に対するヒアリング）

8月25日 第5回勉強会（意向調査結果報告、事業化検討パートナーの必要性）

12月22日 第6回勉強会 (企業調査途中経過報告、税金)

3月15日 第7回勉強会 ※書面開催 (これまでのふり返し、企業調査
事業化検討パートナー募集)



役員会の様子（令和3年10月31日）



令和2年度

- 8月12日
～23日 第3回個別相談会（個別権利者に対するヒアリング）
- 11月29日 まちづくり研究会の設立
- 1月17日 第1回役員会（具体的な活動内容）
- 2月16日
～21日 第1回意見聴取会（個別権利者からの意見聴取）
- 3月21日 第2回役員会（事業化検討パートナー募集）
- 3月23日 事業化検討パートナー募集開始

令和3年度

- 6月27日 提案内容のプレゼンテーション、審査会、第3回役員会
（プレゼン及び審査会の結果を踏まえ
役員会にて事業化検討パートナー選定）
- 8月 1日 第4回役員会（事業化検討パートナーとの覚書、アンケート調査）
- 9月12日 第5回役員会（アンケート調査結果、まちづくりイベント）
- 10月31日 第6回役員会（土地利用の方向性、ゆめみヶ丘岸和田事例紹介、
公共交通）
- 11月21日 全体報告会（これまでの取組み経過、ゆめみヶ丘岸和田事例紹介
公共交通）
- 12月19日 第7回役員会（エリアごとのまちづくりの考え方、イベント）
- 3月 6日 第8回役員会（意向収集・整理の進め方、愛称募集、公共交通）
- 3月25日～
5月13日 きしわだ新拠点 愛称募集（応募総数：44件）
- 3月中旬～ 個別ヒアリング、意向収集・整理

令和4年度

- 6月8日 第9回役員会（きしわだ新拠点の愛称、これまでの進捗と今後の
進め方、公共交通）
- 7月12日 第10回役員会（エリア別まちづくりの具体的な進め方）
BCエリア準備組合設立に向けた発起人会 設立
- 7月17日 総会（きしわだ新拠点の愛称、これまでの進捗と今後の進め方、
公共交通）
きしわだ新拠点 愛称 「山直東」に決定

山直北地区まちづくりニュース 第16号

2022(令和4)年7月 発行
発行：山直北地区まちづくり研究会

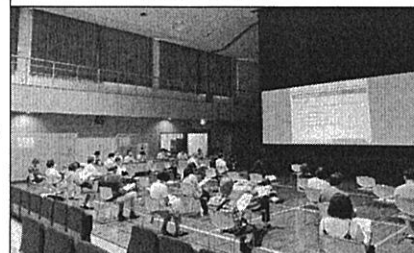
まちづくり研究会 〈総会〉を開催

2022(令和4)年7月17日に、山直市民センターにて、山直北地区まちづくり研究会〈総会〉を開催し、26名の方が参加されました。

総会では、「きしわだ新拠点の愛称」、「これまでの進捗と今後の進め方（BCエリア：発起人会設立報告/ADエリア：土地境界調査・意向把握）」及び「公共交通に関する取組」について説明され、意見交換を行いました。

当日説明された概要については、以下をご覧ください。

総会の様子



新拠点の愛称 『山直東』に決定

2022(令和4)年3月25日～5月13日の期間で、きしわだ新拠点の愛称を募集したところ、合計44作品の応募があり、その中から『**山直東（やまだいひがし）**』がきしわだ新拠点の愛称に選定されました。

選定に当たっては、皆さんからのお気に入り投票の結果を踏まえ、商標登録があるものや既に使われている等、類似性のあるものを除いた上で、役員会での事前選考を経て総会で決定（令和4年7月17日）しました。今後は、この愛称を用い、まちづくりの情報を広く発信していきます。

愛称（よみかた）

山直東
（やまだいひがし）

説明

山直という古くから親しまれている地名を重要視
山直北、山直南に対応した山直東という愛称に
することで周辺地域と融合
新拠点だけでなく地域全体への波及と発展させる
事業として発信

より広く浸透させていくために、以下の点を必要に応じて行い情報発信

- ◆表記方法（漢字、ひらがな、カタカナ）
- ◆“岸和田”の文字の付加

BCエリア 『発起人会』設立

BCエリアで進めている個別ヒアリング調査の結果、「事業化検討を進めることについて」概ね賛成の意向が確認できたことから、BCエリアの地権者9名による、**BCエリア準備組合設立に向けた発起人会が設立**（令和4年7月12日）されました。

今後は、事業化検討パートナーである(株)フジタと、発起人会を中心に検討を深め、各地権者の皆さんの同意を得た上で、準備組合設立に向けて進めていくことになります。

1.土地利用計画図（素案）について

2.事業化検討を進めることについて

全員のヒアリング
を目指す

概ね賛成の意向

ヒアリングの中で、把握できた各ご意向にも配慮しながら
具体的な条件を示せるように、検討を進める

発起人会の設立

裏面もご覧ください

ADエリア 土地境界調査・意向把握

ADエリアにおいては、泉州山手線延伸部分の周辺において各土地の境界調査が行われます。調査期間中、やむをえず土地への立入りおよび枝払い、下草程度の伐採等が必要な場合があります。調査範囲のうち、土地境界測量の立会をお願いする対象の方には、その際に別途案内がありますので、よろしくお願いします。

また、並行して将来の土地利用における意向把握を順次進めながら、検討を深めていく予定です。

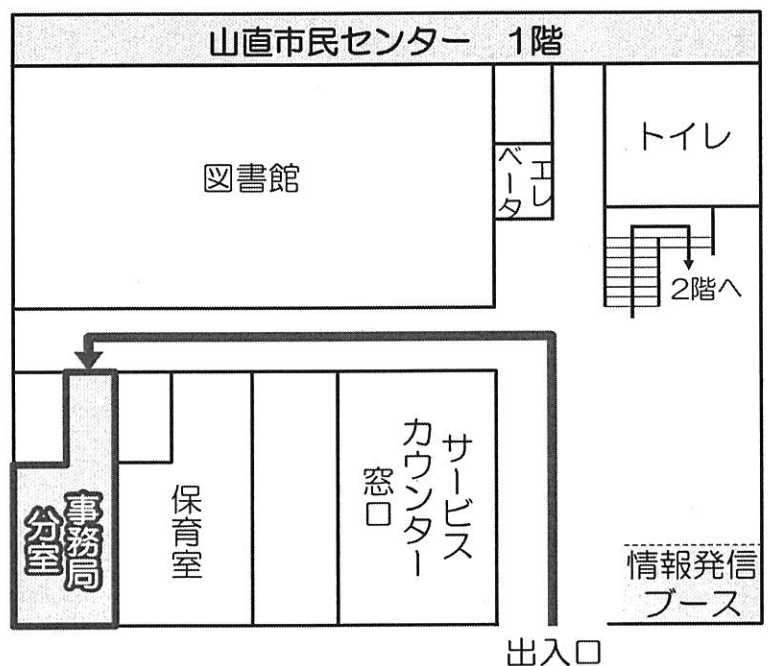


調査期間 令和4年7月～令和5年3月

山直市民センターに 「事務局分室」を設置

現在、各エリアにおいて、個別ヒアリング等が行われているところであり、今後まちづくりが進むにつれてこれまで以上に地権者の皆さんと直接話をするのが重要となってきます。

そこで、山直市民センターの1階に「**事務局分室**」を設置（右図参照）しています。事務局員在室時は、部屋の前に看板を設置しますので、ちょっとしたことでも気軽にお立ち寄りいただければと思います。



令和4年 秋 新規路線バス運行開始

和泉中央駅と道の駅愛彩ランドを結ぶ新規路線バス（フタツ池交差点近傍の新拠点交通広場経由）が、今年の秋ごろから運行開始されます。それに合わせたイベント等も企画されていますので、詳細がわかれば情報発信していきます。

愛称の決定、まちづくり具体化（ステップアップ）、新規路線バスの運行開始、スマートシティの取組など、新たな拠点として発展していけるよう、皆様のご協力をお願いします。

まちづくりに関する内容や取組み状況等のお問合せ・ご相談は下記までお尋ねください。

山直北地区まちづくり研究会 事務局
(岸和田市まちづくり推進部市街地整備課)

電話:072-447-6526

FAX:072-437-9171

メール:machi-yamadaikita@city.kishiwada.osaka.jp

市HP: <http://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/47/yamakita.html>

